



うるま市長 島袋 俊夫

あけましておめでとございます。新年を迎え、皆さまには健やかに過ごしのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、世界的な経済不況を受け国内でも厳しい経済情勢が続き、県内では普天間基地へオスプレイが強行配備されるなど、改めて基地問題がクローズアップされた年となり、一方では、

復帰40周年の節目をむかえ、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」と沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）など、国による新たな沖縄振興策がスタートした年でもありました。

本市においては、予てから交流のありました岩手県盛岡市との友好都市提携や、本市出身の東浜巨投手と屋宜照悟投手がプロ野球球団に入団が確定するな

ど、喜ばしい明るい話題もありました。

本市のまちづくりの指針である「うるま市総合計画」も、平成24年から5か年間の後期基本計画をスタートさせ、様々な施策を展開するとともに市民福祉の向上と地域経済の活性化を図るべく市政運営に取り組んでまいります。

昨年4月には、彩橋小中学校が開校し、また、老朽化した校舎や保育園の改築などの教育環境の整備や、勝連地域における児童館建設に着手するなど、子育て支援にも積極的に取り組んでまいりました。

また、国の一括交付金を活用し、本市の課題である市民所得の向上と失業率の解消に向けた、企業誘致や人材育成事業及び農業や、観光振興の面においては、島しょ地域の活性化をめざした「島アートプロジェクト」をはじめ「津堅島おこし事業」、文化遺産を活用した「勝連城跡周辺文化観光拠点整備」などの事業を推進してまいります。

昨年は、相次ぐ台風襲来により、市民生活に甚大な被害をもたらしました。また、東日本大

震災の津波災害を教訓に、全国的に防災意識が高まる中、本市においても避難訓練の定期的実施や自主防災組織の育成など防災対策にも引き続き取り組んでいきたいと考えております。

今年度は、市民待望の統合庁舎の建築工事が始まります。平成27年4月の供用開始を予定しており、市民をはじめ利用者の利便性の向上につながるものと期待しております。

また、1月26日には、内閣府との共催による「男女共同参画宣言都市記念式典」を開催し、男女共同参画社会づくりをさらに推進してまいります。

国政の混迷や長引く景気低迷の影響を受け、本市をはじめ地方自治体を取り巻く状況は依然として厳しいものがありますが、市民のご理解とご協力を得ながら、「市民協働のまちづくり」を基本に、本市の将来像である「人と歴史が奏でる自然豊かなやすらぎと健康のまち」の実現に向け、職員一丸となって効率的な市政運営に邁進してまいります。

本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

去年一年間を振り返る
市政および議会の主な事柄

- 1月 5日 うるま市消防出初式
- 6日 うるま市新春交歓会開催
- 8日 うるま市成人式(1,506名)
- 20日 市内全域で地震・津波の防災訓練を実施
- 23日 第66回うるま市議会(臨時会)開催
- 2月 4日、5日 第7回うるま市生涯学習フェスティバル開催
- 15日 叙勲褒章受章合同祝賀会開催
- 22日 第67回うるま市議会(定例会)開催
- 3月 10日、11日 第4回環金武湾ウォーキングフェスタ開催
- 11日 うるま市農業委員会委員選挙
- 27日 岩手県盛岡市と「災害時における相互応援に関する協定」を結ぶ
- 25日 第1回うるま市景観シンポジウム開催
- 4月 1日 第12回あやはし海中ロードレース大会開催
- 5日 第36回沖展選抜展開催
- 15日 彩橋小中学校開校式
- 5月 21日 第68回うるま市議会(臨時会)開催
- 6月 13日 第69回うるま市議会(定例会)開催